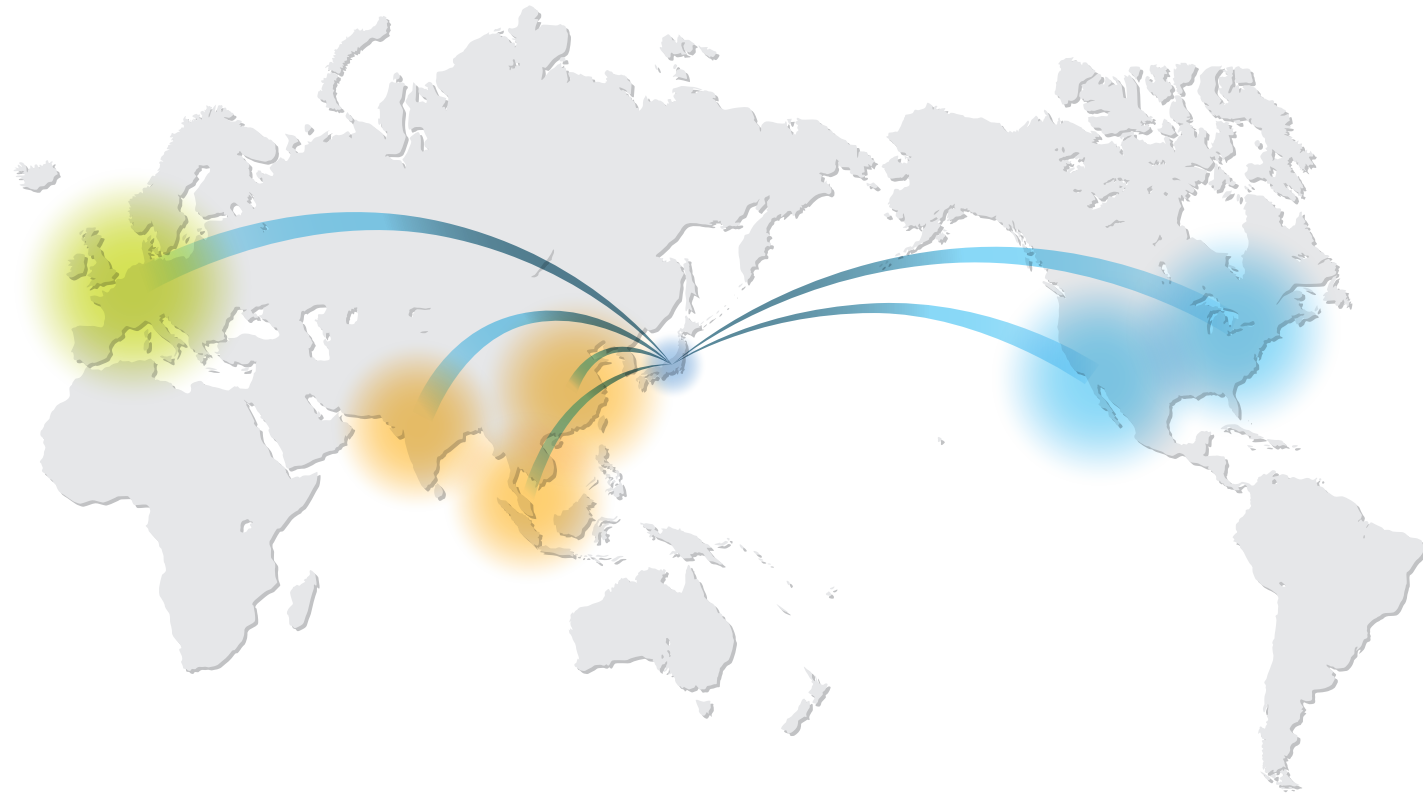
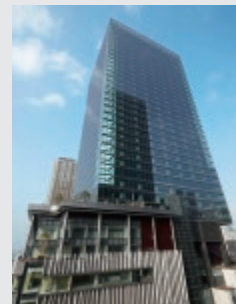


Global Locations



Corporate Data

商号	株式会社ダイセル
英文商号	Daicel Corporation
設立年月日	1919年9月8日
本社所在地	大阪 大阪市北区大深町3-1 (グランフロント大阪タワーB) 東京 東京都港区港南2-18-1 (JR品川イーストビル)



大阪本社



東京本社

ダイセル コーポレートサイト
<https://www.daicel.com>



株式会社ダイセル

新井工場

〒944-8550 新潟県妙高市新工町1-1
TEL : 0255-72-1591
FAX : 0255-72-0388

2024.7.300.HP

ARAI PLANT

DAICEL
Sustainable Value Together

株式会社ダイセル
新井工場





「新井から世界へ」—— 研究開発型工場として

株式会社タイセル 新井工場は、妙高戸隠連山国立公園の麓に位置し、東京ドームおよそ4個分に相当する18万㎡の敷地を有しています。

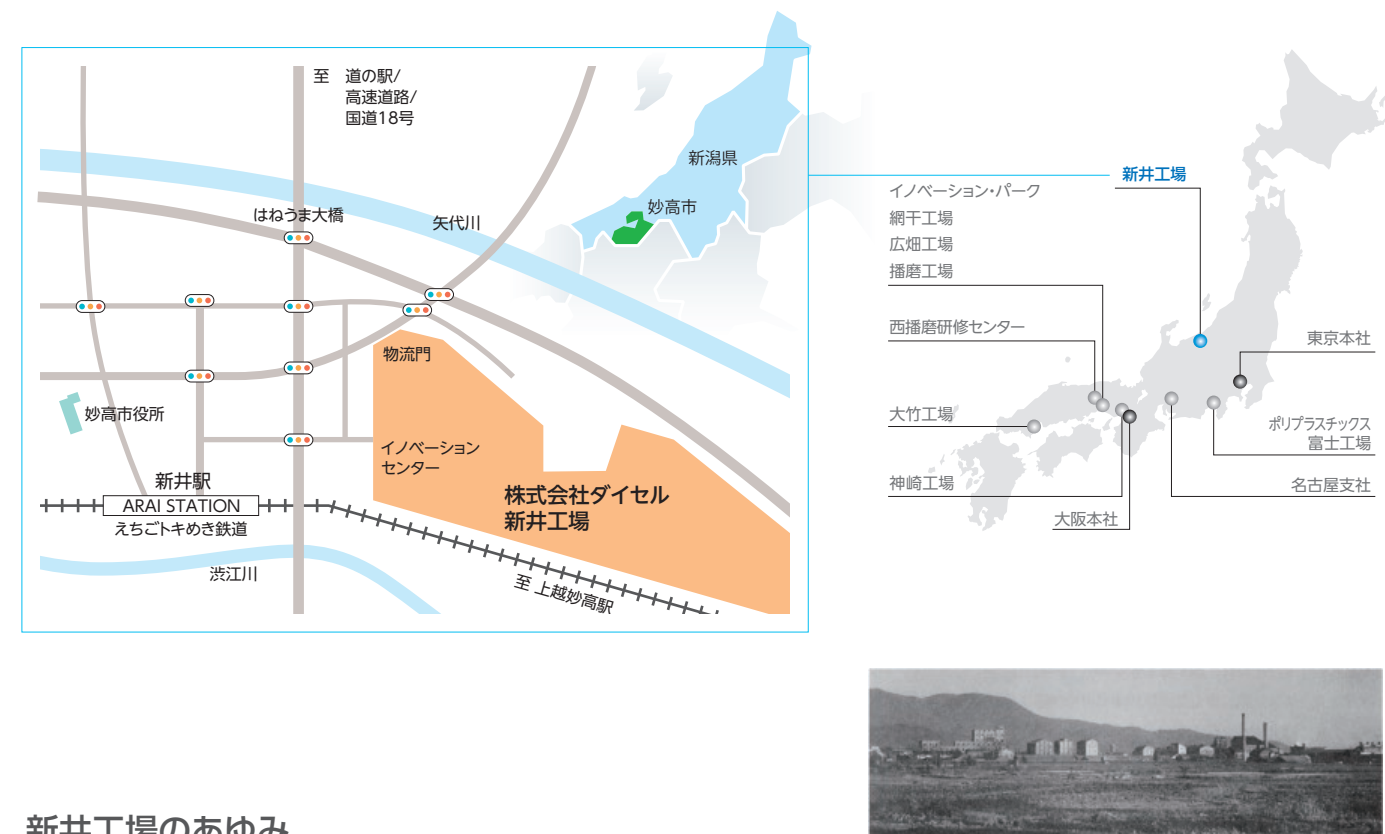
酢酸から酢酸セルロースまでの一貫生産を目指し、1935(昭和10)年に設立されました。近隣の糸魚川市親不知では原料である良質の石灰石が産出され、また、妙高山系の豊富な水と標高差を利用した多くの水力発電所があることからこの地が選ばれました。設立からこれまで、石油化学への転換など時代の影響を大きく受けながらも、その時々々の社会情勢に応じて事業を展開し、発展を続けてきました。

現在は、化学素材のほか、電子材料、食品素材・健康食品、医薬品原料など、様々な分野に向けた製品を送り出しています。

新井工場は、単にモノを作るだけでなく、新規製品を開発・工業化し続ける研究開発型工場です。事業スピードを加速させてお客様のご要望にお応えします。「新井から世界へ」を合言葉に、社会の成長・発展に貢献します。



ARAI Plant



新井工場のあゆみ

西暦	和暦(年)	できごと	= 備考	
1935	昭和10	新井工場設立		
1937	昭和12	アセトアルデヒド製造開始(～1968) 酢酸製造開始(～1980)	= 当社の主力製品「酢酸セルロース」の原料	
1938	昭和13	ケテン、無水酢酸製造開始 酢酸セルロース製造開始(～1953)	= 当時のケテン・無水酢酸は「酢酸セルロース」用	
1950	昭和25	モノクロル酢酸製造開始(～2018)	= 医薬品原料など	
1960 前後	昭和35 前後	石油化学の台頭。新井工場の製法は次第に他の方法に代わられていく ⇒大型化成品から高付加価値の製品へシフト		
1961	昭和36	ソルビン酸製造開始(～2011)		= 食品添加剤(防カビ剤)
1964	昭和39	ケテン誘導体製造開始		= 医薬品の原料
1980	昭和55	網干工場(兵庫県姫路市)で新たな方法で酢酸を製造。それにより、新井工場では大型化成品の製造を停止し、少量多品種(医薬品の原料・中間体、樹脂原料など)生産に転換		
1990	平成2	医薬品原体、中間体製造開始		
1991	平成3	発酵製品製造開始		
1996	平成8	キラル分離事業、網干工場から移管	= 医薬品開発に欠かせない技術	
2004	平成16	レジスト樹脂製造開始	= 半導体のメモリーや回路、液晶ディスプレイなどに使用	
2013	平成25	光学光源材料事業開始	= LED封止材、レンズ材料	
2015	平成27	ヘルスケア事業開始	= 「美と健康」をテーマに、機能性食品素材や健康食品、サプリメントを開発・販売	
2016	平成28	無機材料(ナノダイヤモンド、銀ナノインク)の試作開始		
2018	平成30	イノベーションセンター新井(iC-A)完成		

Products

新井工場の製品

新井工場の製品は多くが素材です。医薬品や電気・電子機器など、さまざまな製品にカタチを変え、人々の身近なところで活躍しています。

有機合成品 医薬品をはじめ、様々な用途に応用されています。

こんなところに

- 医薬品
- 殺菌剤、殺虫剤、除草剤、農薬
- 包装フィルムや顔料
- 人工大理石
- 塗料
- スマートフォン
- パソコン



医薬品



農薬

電子材料 半導体のメモリーや回路、液晶ディスプレイなどに使用される素材を製造。数多くの製品に使われています。

こんなところに

- スマートフォン
- パソコン
- タッチパネル
- LED照明



スマートフォン



パソコン

ヘルスケア 次世代に繋がるサステナブル素材で、人々の美と健康に貢献します。
バイオ発酵研究で培った技術を集結し、人々を腸から健康にできる未来を創ります。

こんなところに

- サプリメント
- 食品・飲料品



<https://www.daicel.com/healthcare/>



大豆由来の腸内代謝物／エクオール



乳糖由来のオリゴ糖／ラクトビオン酸

キラル分離 医薬品の有効成分やその原料の純度を正確に分析し、安全で有効な医薬品の開発・製造・品質保証に欠かせないツールです。

こんなところに

- 世界中の製薬会社や研究機関で、
医薬品の検査・研究開発に役立っています。



光学異性体分離用カラム



キラル分離精製設備

合成樹脂エマルジョン コーティング剤などの合成樹脂エマルジョンを開発し、提供しています。

こんなところに

- インスタントカメラのフィルム



インスタントカメラフィルム



研究開発 長年培われた多彩な化学技術を活用し、さまざまな分野で独創的な研究を行っています。

主な研究テーマ

- 有機合成：精密合成、重合
- キラル：キラル充填剤・カラムの開発、クロマト分離技術
- バイオ：生活の質の向上に貢献する機能性食品素材の開発、
腸内細菌に関する研究
- 樹脂：コーティング剤、環境に対応する水系樹脂製品
- 工業化：スケールアップ、シミュレーション、機能評価



TOPICS ARAI

新井工場の特徴

安心して製品をお届けするために

【品質】

高品質な製品を安定してお客様にお届けするため、様々な基準に基づき、徹底した品質管理・保証を行っています。

ISO 9001:2015

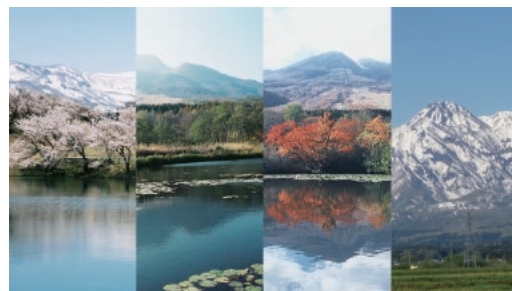
有機化学品、電子材料、食品素材に関しては、国際標準化機構(ISO)の基準に沿った品質保証体制を整えています。半導体など最先端の製品には、超微細(ナノレベル)の品質が求められており、それに対応する金属管理を行っています。

【安全】

新井工場は、常に安全と環境への配慮を最優先にしています。
人、地域、自然に安心を届けるべく、「重大事故を発生させない」
「労働災害ゼロ」を目標に、一人ひとりが普段から行動しています。

【地域とのかかわり】

新井工場は、地域の皆様とのつながりを大切にしています。地域のイベント「あらい祭り」や子どもたちを対象とした「科学の祭典」などへの参加、工場周辺の清掃活動を通じて、地域の皆様とのコミュニケーションを図っています。
2017年には、自然の森の創生を目的とする「いのちの森づくり 植樹祭」を開催し、従業員と地域の方々とで約1000本の苗木を植樹しました。



【ダイセル式生産革新】

長年培った製造技術と最新のIT技術の融合から生まれた「知的統合生産システム」を用い、「必要な人が、必要な時に、必要な情報が見える」仕組みを構築し、生産性向上と全体最適なモノづくりを実現し、今なお進化を続けています。



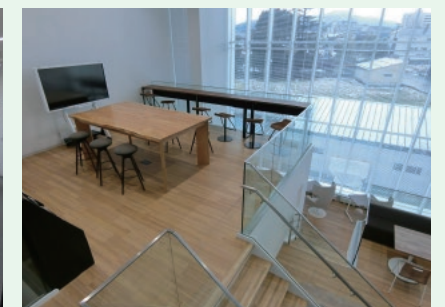
【省エネルギーの取り組み】

今日、より一層の省エネルギー、温室効果ガス排出削減が重要になっています。
新井工場では、大型化学プラントでは世界初となる「改良型ペトリューク蒸留プロセス」を開発・導入し、30%以上の省エネを実現しました。



イノベーションセンター新井(iC-A)

働き方改革や事業スピードの加速を目指し、製造現場を除くほとんどすべての部門をイノベーションセンター新井(iC-A)に集約しました。高品質かつスピーディーに新製品を開発・工業化し続ける、世界に通じる研究開発型工場であり続けます。



研究開発型工場

五つのユニークな開発部門を中心に、研究から開発、生産まで一貫したモノづくりをすることで、お客様が求めている価値(製品)をタイムリーに提供しています。

